## ■古志サマースクール　青少年部長 高塚康代

今年も、７月21日から４日間、「古志サマースクール」を行いました。４日間で延べ106名の小学生の皆さんが、コミセンで楽しい時間を過ごしました。参加した小学生の感想です。



フルーツパフェを作った時に、「これかして」「次使っていい？」など、たくさん声が聞こえました。自分たちで作ったパフェは、「世界に一つだけの物」だと味わいながら食べました。



宿題も進んだし、友だちともなかよくなったのでうれしかったし、楽しかったです。



弓矢づくりが、ちょっとむずかしかったけどできてよかったし、風船に全部当てれなかったけどおもしろかった。

ソーメン流しが、おもしろくて楽しくておいしくて、おなかがいっぱいになりました。勉強がはかどって、「夏休みチャレンジ」が全部終わりました。



【ボランティアとして参加してくれた中学生の感想】

小学生に勉強を教えたり、ふれ合ったりすることで、ぼく自身もたくさん学ぶことができたし、とても良い経験をすることができました。この経験を生かして、自分のこれからの進路を考えていきたいです。

この４日間のサマースクールを通して、子ども同士はもちろん、ボランティアの中学生や民生委員の方々、更には、子ども食堂のスタッフの方々、社会福祉協議会の方々と関わり合うことができ、とても心温まる時間を過ごすことができたと思います。来年は、もっと友達を作りたいと思います。

## ■見守り支援ネットワーク推進会議報告　地域福祉部長 槇原　茂

去る８月27日、令和８年度見守り支援ネットワーク推進会議が開催されました。福祉基本調査において見守りを希望された方の各町内から支援員、そしてすずらんの会、民生委員児童委員の皆様にご出席いただきました。対象者３名の方々について、担当グループに分かれ、それぞれの実情を把握し、適切な支援方法や計画を検討しました。定期的な声かけ・訪問を中心に、支援を受けられる方の安心につながる活動を続けています。

見守り活動にご協力いただいている皆様、ご多用のなか会議にご出席いただいた方々に心より御礼申し上げます。

この「古志福祉だより」は、「出雲市社会福祉協議会の会費、寄附金及び共同募金を財源とした出雲市社会福祉協議会地区社協等活動総合支援事業の助成金」を財源の一部として発行しています。

# 古志福祉だより

第102号
令和８年10月

古志地区社会福祉協議会
TEL 21−0925
FAX 21−1066

ふれあいと　みんなが　笑顔の　まちづくり

## ■８月の講座～終活と人権～　さくらんぼサロン部長 高橋悦子

８月10日、司法書士の小原雄一郎様から、エンディングノートの書き方を軸に今からでも遅くない心と身の回りの整理、いわゆる「終活について」のお話を聞きました。ノートに書けるところから、少しずつ書いていくこと。ゆっくりと穏やかな気持ちで思い出に浸るのもよいかもしれません。まずは、ノートを広げてみよう。サロンのみなさんは、熱心に耳を傾けていらっしゃいました。

８月24日は、古志地区人権同和教育推進協議会の山岡雄一郎会長より「人権について」のお話を聞きながら、日常にある気づきにちょっと立ち止まって、それぞれ思うことを自由に発言され、熱く心豊かな座学となりました。

## ■りんごちゃん教室　乳幼児部長 三谷裕美子

毎年秋には、お出かけをしています。今年は３年ぶりにしまね花の郷に出かけました。「駐車場に車がなくて場所をまちがえたかと思った」というお母さんや「初めて来て、花にいやされて気分転換になった」というお母さん。貸しきり状態だった花の郷で、それぞれ子育てについて語るのによい環境でした。



また９月２日は、残暑きびしい日だったのでトキのいる所でヒンヤリしながら、話を聞きました。来年もお母さん達の希望を聞いて、楽しいお出かけをしようと思います。



## ■第１回映写会報告　地域福祉部長 槇原　茂

「テレビで観た映画だけど、やっぱりスクリーンで観てみたい。」ある参加者の方がおっしゃった言葉が印象に残っています。今どき、動画配信サービスを利用すれば、たいていの映画を自宅で観ることができます。一方で、スクリーンで観るからこそ伝わる映画の魅力は失われていないように思います。

９月12日に今年度第１回映写会が開催され、30名の皆様に鑑賞していただきました。今回は、出雲市生まれの俳優、大山果さんが主演された『さすらう太陽』、そして吉永小百合・天海祐希主演の『最高の人生の見つけ方』のダブル上映でした。前者は視覚障害、後者は末期がん、２作品とも、見方によれば運命を呪いたくなるような境遇に陥りながら、そこに新しい人生の意味を見出そうとする主人公の姿が印象に残りました。こういう時って女性の方がたくましいのかなって、わが身を振り返りながらの感想でした。

第２回の開催については未定です。今後とも応援のほどよろしくお願いいたします。



